



光洋いきいきクリニック院長

なかじまひろよし
中島浩芳さん(57)

ドクター 訪問

苫小牧市光洋町で、整形外科を中心とした外来診療と高齢者介護サービスを組み合わせた地域医療に取り組んでいる。来院者の9割が高齢者で、「地域のお年寄りが地元で元気に生活できるように医療と介護の双方から支える病院」と語る。

医療と介護で高齢者支える

専門の整形外科では、骨がもろくなる骨粗しょう症の予防治療に力を入れている。ひざや腰の不調を訴える患者には定期的な骨密度測定を実施し、骨折の予防に向けて食生活も含めて指導している。

「健康維持に最も大切なことは、自分の足で立ち、歩くこと。骨折して歩けなくなれば、寝たきりや内臓機能の不調につながる」

札幌市出身。愛知医科大学卒業後、北大整形外科、岩見沢北翔会病院などに勤務。高齢者医療の腕を買われて2008年にクリニックの院長に就き、12年にはクリニック

を運営する医療法人の理事長に就任した。

併設する介護サービス事業所では、利用者とカラオケで歌謡曲「青い山脈」を歌うなど高齢者とのコミュニケーションを大切にしている。「先輩たちのおかげで今の時代がある。お年寄りが元気で長生きできるように健康面を支えたい」

(蒲生美緒)